

## プレスリリース

平成 19 年 12 月 1 日



国際生物学オリンピック 2009 組織委員会

### 秋篠宮殿下の「第 20 回国際生物学オリンピック 名誉総裁」ご就任について

国際生物学オリンピック 2009 組織委員会(委員長:井村裕夫・京都大学名誉教授)は、秋篠宮殿下を第 20 回国際生物学オリンピック (IBO2009 つくば) の名誉総裁にご推戴申し上げたい旨、お願い申し上げていましたが、本日、12 月 1 日付をもってお受けいただけるとの通知をいただきました。御就任期間については、平成 19 年 12 月 1 日から大会開催終了日 (平成 21 年 7 月 19 日) までであります。

秋篠宮殿下の名誉総裁ご就任を受けましての井村裕夫組織委員会委員長の談話は以下のとおりです。

#### 【井村委員長の談話】

このたび、秋篠宮殿下におかれましては、第 20 回国際生物学オリンピックの名誉総裁にご就任いただき、厚く御礼申し上げます。

進化論を提唱したダーウィンの生誕 200 年、主著である「種の起源」の出版 150 年、メンデルの因子に対して遺伝子 (gene) という言葉が提唱されてから 100 年という、生物学にとって記念すべき年にあたる 2009 年に、初めて日本で開催される本大会の名誉総裁に御就任いただくことになりましたことは、本組織委員会を始め、本大会に携わるすべての者にとりまして大変光栄であり、喜びであります。

この慶事を IBO のメンバー等、世界の皆様に報告できますことは、重ねて大きな喜びでございます。

本組織委員会といたしましても、引き続き大会の準備を精力的に進め、生物学への興味・関心の喚起にも貢献できるように、今後とも国民の皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

以上

#### <参考資料>

##### 第 20 回国際生物学オリンピック開催概要

名 称 : 第 20 回国際生物学オリンピック (The 20th International Biology Olympiad)

略 称 : IBO2009 つくば (IBO2009 Tsukuba)

主 催 : 国際生物学オリンピック 2009 組織委員会  
国立大学法人 筑波大学  
財団法人 日本科学技術振興財団

共催(予定) : 茨城県、つくば市、筑波研究学園都市交流協議会

開催期間 : 平成 21 年 7 月 12 日(日) ~ 7 月 19 日(日) 8 日間

開催場所 : 茨城県つくば市(筑波大学を中心としたつくば研究学園都市)

参加国数・参加人数 : 参加国数 : 60 カ国(予測)  
各国代表生徒 : 240 名(各国 4 名まで)  
各国リーダー・オブザーバー : 200 名(予測)  
主催国スタッフ : 100 名

表彰 : 各国の参加生徒は、個人で参加し実験と理論の成績を総合評価して成績の上位から概ね 10%、20%、30% にそれぞれ、金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

シンボルマーク



#### 国際生物学オリンピックについて

国際生物学オリンピック (IBO) は 1990 年に旧チェコスロバキアのオルモウツで第 1 回大会が開催され、生物学に関心を持つ高校生を対象としたコンテストで、

- a) 生物学的問題の創造的な解決方法により、生物学的研究への活発な興味を鼓舞する。
- b) 生物学教育に関するアイデアと教材の交換を推進する。
- c) 生物学を学ぶ学生間での定期的な国際的交流を推進する。
- d) 様々な国の若者たち同士の友好関係を樹立し、それにより国家間の協力と相互理解を促す。

ことを目的としている。(国際生物学オリンピック開催規約第 1 条)

わが国は、2005 年 7 月に中国、北京市で開催された第 16 回大会から参加している。

< 問い合わせ先 >  
国際生物学オリンピック 2009 組織委員会事務局  
担当 中野、水野  
東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号  
財団法人日本科学技術振興財団内  
TEL 03 - 3212 - 8477